

**製品名:** リン酸化 c-Myc (T58) (1A2) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe05880

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:200-1:1000
分子量	49kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MYC
別名	MRTL; MYC; Myc proto-oncogene protein; c-myc;
遺伝子 ID	4609.0
SwissProt ID	P01106
免疫原	ヒト c-Myc の Thr58 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

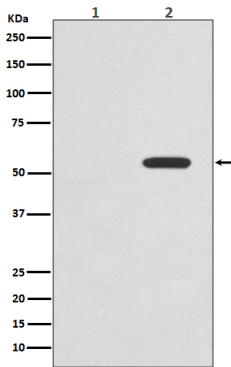
**背景**

Mycは、細胞増殖、アポトーシス、そしてヒト腫瘍の発生に関与するプロトオンコゲン転写因子です。成長関連遺伝子の転写を活性化すると考えられています。DNAに非特異的に結合する転写因子でありながら、コア配列 5'-CAC[GA]TG-3'を特異的に認識します (PubMed:24940000, PubMed:25956029)。成長関連遺伝子の転写を活性化します (PubMed:24940000, PubMed:25956029)。VEGFA プロモーターに結合し、VEGFA の産生とそれに続く血管新生を促進します (PubMed:24940000, PubMed:25956029)。体細胞リプログラミングの調節因子であり、胚性幹細胞の自己複製を制御します (類似性による)。TAF6L と連携して、RNA ポリメラーゼ II の一時停止解除を介して標的遺伝子の発現を活性化します (類似性による)。

## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



(1) HeLa 細胞溶解物、(2) カリキュリン A とオカダ酸で処理した HeLa 細胞溶解物における Phospho-c-Myc (T58)発現のウェスタンブロット分析。